

令和4年度 第3回義務教育学校開校準備委員会【議事要旨】

令和4年6月15日（水）18時～
日野町山村開発センター 研修室

1 開 会

（出席者）八幡晋史、砂流誠吾、河本里美、末次邦彦、渡部紀子、青江邦弘、緒形明朗、
伊田忠人、遠藤和也、長谷川真由美、生田 求、遠藤律子、長谷部崇樹
山陰菅公学生服株式会社より
（欠席者）西下栄人

2 委員長あいさつ（八幡委員長）

3 説明・協議等

（1）制服デザインについて〔型の決定〕

○アンケート結果の報告（事務局より）

・少数派ではあるが、なぜ制服？という意見がある。

→（菅公さんより）制服を着ることで「気持ちの切り替え」。TPOを学ぶ。プライベートウェア、オフィシャルウェアとしての役割。時や場所、場合で使い分けた着衣。鳥取県下、小学生は制服なし、中学生は制服という所がほとんど。

・きちんと明文化されたものはないが、これまで確認したような認識で向かう。

（集計結果について）

・集計表数69票。ほぼ半々。意見も参考にしながら、委員会としての決定をしてはどうか。

・アンケートの集計意見を確認し、委員にも票を投じてもらう。その上で決定する。

・アンケートに答えているのは保護者さんでもあるので、結果は何らかの形でかえさないといけない。

・ブレザーの方がスクールカラーは入れやすい。

・「他と似ていて」という部分については、この先のデザインで対応。

・ブレザーとなった場合、タイムスケジュール的に間に合うのか。

→ジャケットは決まっているので、生地柄を何種類かと、無地柄を何種類か提案させてもらって、今学期中に決定まで行ければ。

・制服の着用学年については、教育課程の委員会では4-3-2の区切りもあるので、制服もその区切りと揃えてもいいのではないかという意見もあった。

・ブロックの区切りと制服の着用をリンクさせる必要はないかな。

・ブロック制の区切りイメージがまだなかなか分からない部分もある。

・他の学校との関わり（中学校）や、行事での着用の事も考えると、7～9年生がよいのでは。

新制服の型として（ブレザータイプ）「ブレザー＋スラックス（無地又は柄）＋スカート（別柄）」とする。ネクタイ・リボンについては、選択できるようにする。柄については制服のデザイン決定後。制服の着用学年については、7年生～9年生とする。

※柄物については、これまでの要件（スクールカラーや他校のデザインとの類似）を加味してもらいながら、菅公さんでデザイン（お任せ）をいくつか提案してもらい、その中から選ぶ。

・夏服については、ポロシャツも検討した方がよいのではないかと。経済的でもある。ノーアイロン。
→夏はポロシャツも準備。カッターでもよいという方向が良いか…。次回ポロシャツも提案させていただいた上での検討で…（菅公さん）

（２）体操服について

- ・案として「7～9年生は現在のもの。1～6年生は新調する。」または「1～9年生が同じものを使う。」デザインは今のもの又は別のデザイン。
- ・今の中学校のデザインで小さいサイズを作ることは可能。小さいサイズは1～2割安くなる。
- ・スクールカラーも「エンジ」なので、今の中学校の体操服でよいのではないかと。

今の中学校の制服を1～9年生で着用。今年度の購入（R5に向けた購入）については、新1年生、新7年生は新しいもの。その他の学年については、次購入する時に新しいデザインのものを購入。

（３）校歌について ※作曲デモをもとに検討

- ・A案の方が、小さな子も歌いやすいのではないかと。
- ・Aは高校野球のイメージもある。歌いやすいし聴きやすいメロディーではある。

A案を新しい日野学園の校歌のベースとして選定する。

※「ひのかわ（日野川）」→「ひのがわ（日野川）」の方が皆、親しみを持てるのではないかと。
→修正要求する。

（４）その他の検討事項について

- ・資料4に検討事項の進捗についてまとめたもの。事務局案として提案しているものもあり。
- ・体操服については「1～9年生統一」先程決定済。
- ・通学靴、上履き、名札については別日検討。
- ・通学路、通学方法についてはこの通りでよいのではないかと。
- ・バスについては別の課（企画政策課）でも検討してもらう必要があるかと。
→バスについては企画政策課ともすり合わせをしているところ。方向が出たらお示しする方向で。
- ・通学カバンについてもこの通りでよいのではないかと。
- ・校旗、校章旗については、予算の事もあるので、次回検討しなければならないのではないかと。

4 その他

次回委員会について…菅公さんとサンプルの提示時期を確認の上、開催時期を通知

5 閉会